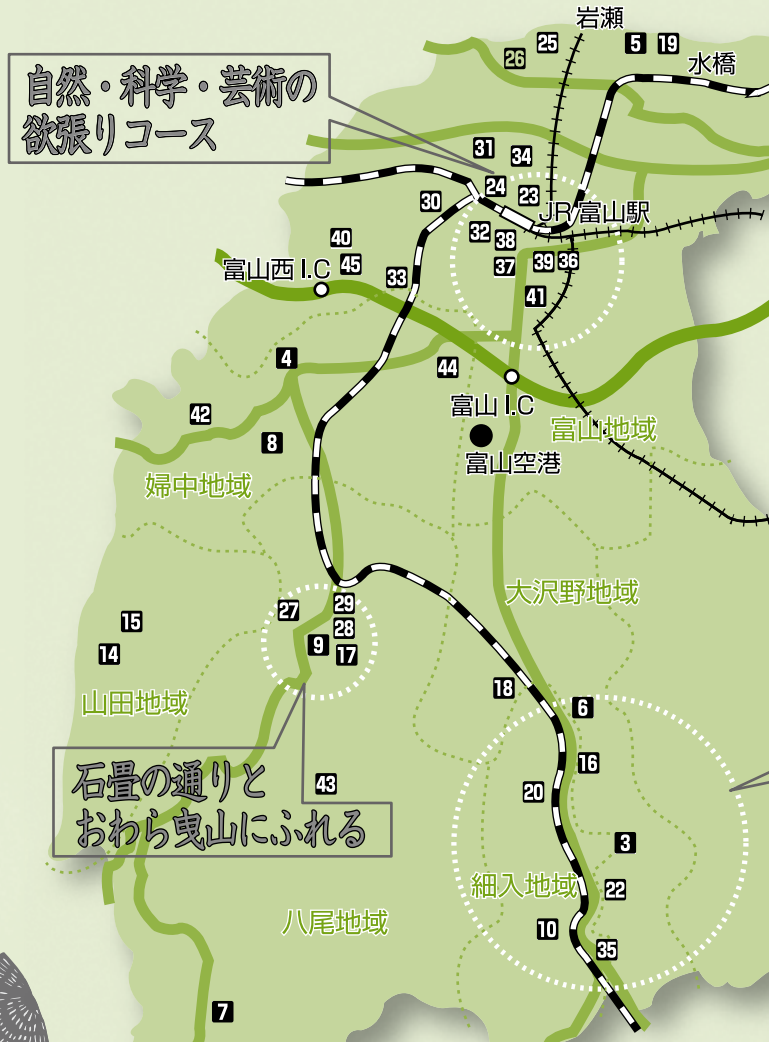
観光・物産

観光政策課 ☎443-2072

イベントカレンダー
富山市の歳時記

春	4月上旬	全日本チンドンコンクール
	5月3日	越中八尾曳山祭
	5月17日・18日	岩瀬曳山車祭
	5月下旬	猿倉山フェスティバル
	5月下旬	売比河鵜飼祭
夏	7月中旬	らっきょう体験掘りフェア
	7月下旬	牛岳ランタンフェスティバル
秋	9月1日～3日	越中八尾おわら風の盆
	9月下旬	富山まつり
冬	12月上旬～1月下旬	とやまスノーピアード
	12月中旬	立山山麓スキー場開き
	12月下旬	牛岳温泉スキー場開き
	2月上旬	牛岳スノーフェスタ



富山ブランド
特産品・名産品

コンベンション・薬業物産課 ☎443-2071

●食品等

ます寿し、ぶり、ほたるいか、白えび、バイ貝、昆布〆、ぶり寿し、みょうが寿し、呉羽梨、池多りんご、いちじく、らっきょう漬、朝日すいか、牛岳高原馬鈴薯、富山米、かまぼこ、黒作り、八尾そば、地酒、ワイン、富山やくぜん、食やくシリーズなど

●その他

配置薬、越中八尾和紙、とやま土人形、富山木象嵌、ガラス工芸品（富山ガラス工房 ☎436-2600）など

●自然・景観観光スポット

1 中部山岳国立公園
2 有峰森林文化村
3 神通峡県定公園
4 婦中ふるさと自然公園
5 古志の松原
6 風の城
7 白木峰 21世紀の森
8 丘の夢牧場
9 諏訪町本通り
10 常虹の滝
11 立山山麓「森林セラピー基地」
12 龍神の滝・百間滑

●レジャー施設

13 立山山麓スキー場
14 牛岳温泉スキー場
15 牛岳温泉健康センター
16 神通峡岩稲温泉「楽今日館」
17 ゆめの森ゆうゆう館
18 大沢野ウェルネスリゾート「ウィンディ」
19 浜黒崎キャンプ場
20 割山森林公園「天湖森」
21 立山山麓家族旅行村
22 飛越ふれあい物産センター「林林」
23 富岩運河環水公園
24 富岩水上ライン

■富山市の観光概要

富山市は「立山黒部アルペンルート」でも知られる3,000メートル級の山々が連なる北アルプスの玄関口であり、世界にも誇れる雄大な景観とともに、天然のいけすと呼ばれる水深1,000メートルの富山湾で獲れる海の幸、名水に育まれた米をはじめとする農作物などが自慢の高低差4,000メートルの多様な自然に恵まれた住みよい市です。市街の中心部は、富山城址公園を中心に城下町の面影を残しながら近代都市として整備され、公園内の富山城は郷土博物館になっており、天守展望台からは市街地の眺望を楽しむことができます。市の中心を流れる神通川の上流は神通峡県定公園の指定を受けており、川沿いの道には越中と飛騨を結ぶ旧飛騨街道があり、宿場町や関所の名残が見出され、当時を偲ぶことができます。市の南西にある八尾では毎年9月1日から3日間にわたり、「おわら風の盆」が開催され哀調を帯びた胡弓の音色とおわらの調べが町を包みます。市の北に位置する、路面電車の終着地である岩瀬は、江戸時代から明治時代に日本海で活躍した北前船の寄港地であり、江戸時代後期に多くの富と文化をもたらしました。岩瀬大町は廻船問屋の町並みの名残を現在もとどめています。アルペンルートの玄関口である立山山麓には、スキー場やトレッキングコースなど様々な自然体験施設が整備されており、森林セラピー基地なども話題で、１年を通して豊かな自然を感じることができます。本市は古くから売薬業が発達し、現在も「くすりのまち」として有名です。

春 秋 夏 冬

おすすめモデルコース とやま散歩

自然・科学・芸術の欲張りコース

富山駅
↓車10分
科学博物館
↓車5分
ガラス美術館
↓車5分
富山城址公園（郷土博物館・佐藤記念美術館）
↓車5分
富山駅

石畳の通りとおわら曳山にふれる

八尾曳山展示館
↓徒歩3分
諏訪町本通り
↓徒歩10分
八尾おわら資料館
↓徒歩5分
八尾ふらっと館
↓徒歩15分
八尾曳山展示館

ぶり・ノーベル 出世街道と神通峡を行く

猪谷関所館
↓車5分
常虹の滝
↓車5分
飛越ふれあい物産センター「林林」
↓車10分
神通峡
↓車20分
風の城
↓車15分
楽今日館

●歴史・文化・芸術観光スポット

25 旧森家住宅 ※休館中のため、館内はご見学いただけません
26 旧馬場家住宅
27 八尾曳山展示館
28 八尾おわら資料館
29 八尾ふらっと館
30 民俗民芸村
31 富山県美術館
32 水墨美術館
33 安田城跡
34 中島閘門
35 猪谷関所館
36 ギャルリ・ミレー
37 富山城址公園
38 高志の国文学館
39 ガラス美術館

●学習・体験施設

40 富山ガラス工房
41 科学博物館
42 自然博物園「ねいの里」
43 八尾化石資料館「海韻館」
44 中央植物園
45 ファミリーパーク